

今後4年間で重点的に取り組む政策について

基本理念

社会の意識や課題を踏まえ「7つの重点政策群（仮称）」であたたかい京都づくりを展開

背景

○新たに生じた社会の変化・課題

- 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大
- 原油価格・物価高騰
- ロシアによるウクライナ侵攻

○現行計画策定前から存在する中長期の課題

- 人口減少・少子高齢化
- 自然災害の激甚化・頻発化
- 地球温暖化の進行

改定案

あたたかい京都づくりに向けた「7つの重点政策群（仮称）」

安心

①
安心できる医療・
福祉基盤の充実

②
災害・犯罪等からの
安心・安全

③
子育て環境
日本一
・
京都の実現

温もり

④
豊かさを感じられる
共生の京都づくり

⑤
未来を拓く産業づくり

夢実現

⑥
文化の継承と創造

⑦
交流による新たな
地域づくり

成長・交流・情報・暮らしを支える基盤

論点

- ① 新たな感染症への備えなど、府民の健康の安全を脅かす事態に対して平時からどのように構えておくべきか
- ② 府内のどの地域でも安心できる持続可能な医療・介護一体となったサービスの構築をどのように進めるべきか

重点政策分野

【新たな感染症に備えた保健・医療・介護体制の構築】

【主要な方策（案）】

- 平時からの感染症に係る関係者間の情報共有、施設等への感染予防指導の強化
- 「京都版CDC（疾病予防管理センター）（仮称）」創設など、感染症への総合対応力の強化
- 「京都府インフルエンザ等対策行動計画」改定による、社会経済活動への影響を考慮した対策実施
- 有事における病床転換を可能とする施設整備支援制度の創設

論点①に対応

基本方針(案)

- ▶ コロナ対策の経験を活かして、人材確保やネットワークづくりなど、新たな感染症への備えを平時から構築する
- ▶ 府内のどの地域でも安心して必要なサービスを受けることができる、人口減少・超高齢化社会に対応し、危機的な社会事象の発生にも耐えられる医療・介護・福祉サービスシステムを構築する

【人口減少社会においても安心して医療を受けられる持続可能な医療提供体制の構築】

論点②に対応

【主要な方策（案）】

- 医療機関の役割分担や患者情報共有などの連携強化による新たな医療体制ネットワークの構築
- 緊急性や専門性の高い疾病、新興感染症等についての2次医療圏にとられない医療体制整備の推進
- 生涯現役クリエイティブセンターとの連携を通じた看護師のタスクシェアの推進
- 高齢者や障害者が安心して必要な医療を受けられるよう医療費等の負担の軽減

【超高齢化社会に対応した医療・介護・福祉サービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の構築】

論点②に対応

【主要な方策（案）】

- 認知症総合対策推進、地域におけるリハ支援、看取り対策の地域包括ケア3大プロジェクトの推進
- 障害者、高齢者等の治療から地域生活までの包括的リハビリテーション支援拠点の整備計画を策定し、提供体制の更なる充実、地域リハビリテーション支援センターの機能を強化
- 認知症にやさしいモノやサービスの創出支援による全国に先駆けた京都からの「認知症にやさしいまちづくり」の推進

論点

- ① ソフト・ハードを組み合わせた防災・減災対策を進めると同時に、地域防災力の低下が懸念される中で、大規模地震等の自然災害への対応力の強化をどう進めるべきか
- ② 先端技術の活用と関係機関との連携強化による地域防犯力・交通安全力の強化をどのように進めるべきか

重点政策分野

【先進的な危機管理体制の構築と自然災害への対応力の強化】

【主要な方策（案）】

論点①に対応

- 花折断層帯地震の被害想定を踏まえた、大規模災害時における危機管理体制の構築
- 過疎化・高齢化等による地域防災力の低下を踏まえた、災害発生時の地元企業等との災害対応・連携システムの構築
- 災害危険情報の対象エリアの精緻化、危険度の高いエリアに絞ったプッシュ配信により、情報の信頼性を向上させた「逃げ遅れゼロ・プロジェクト」の推進
- オペレーションルームの常設、国等の応援機関の専用スペース・リエゾン室等を確保した常設の危機管理センターの設置

【防災・減災対策と総合治水対策の推進】

【主要な方策（案）】

論点①に対応

- 流域のあらゆる関係者と水災害対策に取り組む「流域治水」の推進
- 大規模盛土造成地の安全性の把握と、「京都府土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」に基づく許可埋立地等への監視指導の強化
- 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などを活用したハード整備の推進

基本方針(案)

- ▶ 激甚化・頻発化する自然災害に対応するため、安心・安全のハード整備を着実に進めるとともに、デジタル技術を取り入れた予測に基づく先行的な危機管理体制構築と防災・減災対策を推進する
- ▶ 多様化する住民ニーズに応えられるため、先端技術を活用しながら、関係機関との連携を強化した防犯対策、交通安全対策を推進する

【地域防犯・交通安全力の強化】

論点②に対応

【主要な方策（案）】

- AI等を活用した情報分析機能強化等の犯罪防御システムの高度化や、デジタル技術を活用した防犯情報等の映像配信等による啓発活動
- 学校等の関係機関と連携した、子どもたちの発達段階に応じた危険回避能力を高める防犯教育や教職員の危機管理能力を高める安全対策指導等の推進